

一枚ずつお取りください!!

平成16年1月5日号
ATM鎌ヶ谷発 NO. 4
発行：ATM鎌ヶ谷事務局

あけましておめでとうございます。

“歩いて楽しいみちづくり”

～東武鎌ヶ谷駅西口地区の生活道路～

わたしたちの暮らしに密着した道路の問題について
歩行者・自転車優先にすることを考えるワークショップを立ち上げます。



みんなで考えてみませんか？

ワークショップ(共同作業場) 発足式を行います。

日時 平成16年1月17日(土) 午後3時から
場所 道野辺中央コミュニティセンター 1階 多目的ルーム

ワークショップとは、参加者が自由に意見やアイデアを出し合い共同作業を進めながら合意形成を図り、具体的な計画の提案を行う場です。

当日はどなたでも自由にご参加いただけますが、資料を準備する都合から
参加される場合は、事前に下記までご連絡いただけますようご協力をお願い申し上げます。

会場には駐車場がありませんので、お車でのご来場はご遠慮ください。.



『(仮称)歩いて楽しいみちづくり鎌ヶ谷』
(略称：ATM鎌ヶ谷)運営委員会
鎌ヶ谷駅前自治会
東武鎌ヶ谷駅前商店街振興組合
NPO法人KAO(カオ)の会
(連絡先)東武鎌ヶ谷駅前商店街振興組合
住所：鎌ヶ谷市道野辺中央2-1-50
電話：047-445-2777

具体的な取組みを予定している地域などは、裏面に掲載してあります。

詳しくは鎌ヶ谷市のホームページをご覧ください

<http://www.city.kamagaya.chiba.jp>

取組みの地域



取組みを予定している範囲は、以下の幹線道路等に囲まれる約4ヘクタール(0.04km²)の区域にある市道です。

- ・市道22号線(セイコー舎通り)
- ・都市計画道路3・4・4号
- ・都市計画道路3・4・17号
- ・東武野田線

概ね5年で行政が整備していく予定です。

歩いて楽しいみちづくり(くらしのみちゾーン)とは？

国土交通省で公募したもので、生活道路については車より歩行者・自転車を優先していく必要があるため、無電柱化や緑化なども含め、地域の人と協働して道路を身近な生活空間として質の高いものにしていく事業です。

この事業に鎌ヶ谷市(都市部都市整備課・土木部管理課)も応募し、今年度、全国で42地区がこのくらしのみちゾーンに該当する地区として登録されました。千葉県内では、鎌ヶ谷市の「東武鎌ヶ谷駅西口地区」と「東初富地区」の2地区のみが、この施策に相応しい地区として42地区の中に選ばれています。また、この地区に選定されることにより、今後の事業に国土交通省等からの補助金を受けられることが期待されます。